

第62回全日本選手権大会 東京代表選手選考会 開催要項（案）

2025年3月20日～23日開催予定の「第62回全日本選手権大会」に向けた東京代表選手選考会の参加資格について下記のとおりとする。

【東京代表選手選考会 参加資格】

必須条件（以下4項目全てに該当する選手）

1. 2024年4月度～12月度 TBA 本部月例競技会 8回のうち2回以上参加した選手
2. 公認ゲーム（4月～11月で80ゲーム）を消化していること。
3. 過去にJBC主催大会、国体、日本スポーツマスターズ、関東地区選手権大会への出場経験があること。
4. 別途開催される練習会に参加する意思があること。

上記必須条件に加え以下の条件を1つ以上達成していること

1. 全日本ナショナル、ユースナショナルチームメンバー、シニアジャパンメンバー
2. 投球した月例会の得点の上位から2回分（12G）のアベレージが男子200以上、女子185以上。
3. 令和5年度および令和6年度、関東以上の大会での入賞者。
4. 令和6年度、4～11月までのTBA主催大会（本部月例会を除く）での入賞者。
5. ジュニア強化事業より推薦され競技力向上委員会により承認された選手。

【選考会日程】

第1回 2024年 12月で日程調整中

連続9G 1BOX2～4名打ち 1ゲーム毎レーン移動

（参加人数により調整途中で1時間の昼休みを設けます。男女で投球ゾーンを分けます。）

第2回 2025年 1月11日(土) 8:30 集合 9:00～17:00 立川スターレーン

連続9G 1BOX2～4名打ち 1ゲーム毎レーン移動

（男女で投球ゾーンを分けます。ゲーム後は全日参加予定者によるミーティングを実施します。）

【競技方式】

各日ともデュアルレーン方式 9ゲーム（1G毎にレーン移動）

オイルパターンは第61回大会のものを適用する。万一変更する場合は事前に告知する。

レーン配当は各回とも当日抽選とする。

【エントリー費用】

一般 13,600円 ジュニア 11,800円（第1回、第2回分を含む）

【選考方法】

第1回から第2回へのスコアの持越しはせずに、第1回3ゲーム毎の順位・9ゲームトータルの順位、第2回3ゲーム毎の順位・9ゲームトータルの順位に応じたポイントを付与する。（次ページにて詳細説明有り）

1、2回戦のポイント合計に、過去1年（2023年12月～2024年11月）の実績によるポイントを加えた合計ポイントにより東京都代表選手を決定する。

【選出人数】

選考会参加人数に応じて、次のとおりとする。

選考会参加人数	20名以上	14～19名	7～13名	6名以下
選出人数	18名	12名	6名	競技力向上委員会で検討の上決定する。

※**選考会ポイント合計が0点の選手は選出対象から除外する**（選考会参加人数が20名以上でもポイント合計1点以上の選手が18名に満たない場合は選出人数を12名とする）。

※**辞退者が出た場合は、次点の選手を代表選手とする。**

【チーム編成】

ポイント合計の上位12名でA、Bチームを編成する。

選出人数が18名の場合、13～18位をCチームとする。

A、Bチームの編成については競技力向上委員会にて任命した監督に一任するものとする。

※出場経験者が6名未満等の場合は競技力向上委員会にて協議とする。

【その他】

連盟からの補助はなしの予定です。（エントリー費、宿泊費等）

【申込方法】

指定の申込書に記入し下記まで申し込むこと。

【申込先】

東京都ボウリング連盟 事務局

〒190-0022 東京都立川市錦町6丁目23番18号 コーポ73 12号室

TEL：042-595-9208 FAX：042-595-9209 メール：office@tokyo-bowling.com

【申込締切】

2024年12月6日(金)

【補足】

上位よりグローバル東京トーナメント2024に推薦する。（推薦選手は後日通知とする。）

※本予選会からの推薦はグローバル東京トーナメントへの推薦枠の半数を限度とする。

【特記事項】

当日のタイムスケジュール等選考会の進行に関しては、現時点で予定であり参加人数や会場都合で前後する可能性があります。

【ポイント計算】

(1) 選考会ポイント

3ゲーム (1～3G/4～6G/7～9G)	ポイント
1位	10
2位	5
3位	3
4位	2
5位	1

9Gトータル 順位	ポイント	9Gトータル 順位	ポイント
1位	50	8位	16
2位	40	9位	13
3位	35	10位	10
4位	30	11位	8
5位	26	12位	7
6位	22	13位以下	0
7位	19		

※ 3ゲームのトータルスコアが同ピンの場合、そのシリーズのゲームローハイが少ない選手を上位とする。

※ 9ゲームのトータルスコアが同ピンの場合、9ゲームトータルのローハイが少ない選手を上位とする。

※ 2日間の合計ポイントが同じ場合、18ゲームトータルスコアが高い選手を上位とする。

(2) 実績加算ポイント

	年齢・ 会員 区分	優勝	入賞	備考
全国大会	無し	60	30	国体／全日本選手権／全日本選抜選手権／全国都道府県対抗
	有り	30	15	全日本シニア選手権／全日本中学選手権／全日本高校選手権／全国高校対抗／クラブ対抗選手権／実業団3選手権／オールジャパンレディス／全日本年齢別／全日本大学個人／全日本新人／スポーツマスターズ
東日本	無し	40	20	東日本選手権
	有り	20	10	東日本シニア選手権
関東	無し	20	10	関東地区選手権
	有り	10	5	関東地区シニア選手権／関東地区実業団選手権／関東高校対抗／オール関東ジュニア／関東地区ダブルス
東京都	無し	10	5	東京都選手権／東京都選抜選手権
	有り	5	3	東京都シニア／東京都ジュニア／東京都実業団／東京都年齢別／東京都クラブ対抗／東京都ミックスダブルス／オール東京レディス

※全日本ナショナル、ユースナショナルチームメンバー、シニアジャパンメンバーに20ポイントを与える。

※主催がJBC／関東地区連合／東京都ボウリング連盟の大会に限る。

※チーム戦は上記の50%（小数点以下切り上げ）

※個人総合とマスターズ戦がある大会については、マスターズ戦のみ対象とする。

※個人戦と個人総合がある大会については、個人戦のみ対象とする。

※TBA 本部月例会は対象外とする。

以上